



舗装された林道を川の流れに沿うように緩やかに登ります。「岩根山徒歩入口」の看板がありますが私有地で花見時期以外は奥に門があり閉まる場合があるため林道を迂回します。

「岩根山徒歩入口」の標識に従い右の小道に入ります。線路沿いを歩き最初の道を右折し踏切を渡ります。

「岩根神社参道入口」の小さな案内に従ってカットする形で山道に入ります。

岩根神社境内及び岩根山一帯にはみつばつつじ、やまつつつじが群生し、開花時期にはつつじのトンネルが現れます。

標識に従って林道を葉原峠方面に左折します。

ここからの長瀬方向の眺めが今までの急な登りで疲れを忘れさせてくれます。

林道と分かれてガードレールの切れ目にある「龍風会の森」の看板を左手前に鋭角に山道を下ります。

みかん園が斜面一帯に広がり、ここは日本最北限のみかん産地としても知られています。

みかん園の中を通り抜けるヘアピン状のカーブ道を下ります。

清流沿いに歩く遊歩道は良く整備され、多少の登り下りをして川中の飛石渡りなど変化にも富んでいます。

ヤマメやカジカが生息する風布川は清流のせせらぎと小鳥のさえずりを耳にしながら進みます。

神社の石垣が切れる先から案内標識に従って「風のみち歩道」に入ります。

姥宮神社には寄居町名木である高さ30m樹齢400年の杉があります。

